

消防署へは2部提出してください

別記様式第1

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書		
〇年〇〇月〇〇日		
糸魚川市消防長 殿		
届 出 者		
住 所 糸魚川市〇〇 〇〇番地		
氏 名 消防 太郎		
電話番号 025-〇〇〇-〇〇〇〇		
下記のとおり消防用設備等(特殊消防用設備等)の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。		
記		
防火対象物	所在地	糸魚川市〇〇〇丁目〇番〇号
	名称	消防食堂
	用途	飲食店
	規模	地上 1 階 地下 - 階 延べ面積 〇〇〇.〇 m ²
消防用設備等(特殊消防用設備等)の種類等		消火器
※受付欄		※経過欄
		※備考

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消防設備士又は消防用設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。

3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。

4 ※印欄は、記入しないこと。

消 火 器 具 点 検 票														
名 称	消防食堂							防 火 管理者	(該当あれば記入)					
所 在	糸魚川市〇〇 〇丁目〇番〇号							立会者	消防 次郎					
点 検 種 別	機器点検		点検年月日		〇年〇〇月〇〇日～ 〇年〇〇月〇〇日									
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社		社名			TEL						
	消防 太郎				住所									
点 検 項 目			点 検 結 果							措 置 内 容				
			消火器の種別						判定				不 良 内 容	
			A	B	C	D	E	F						
機 器 点 検														
設 置 状	設 置 場 所		○						○					
	設 置 間 隔		○						○					
	適 応 性		○						○					
消 火 器 の 外 形	設置場所		○						○					
	設置間隔		○						○					
	適応性		○						○					
	安全栓		○						○					
	使用済みの表示装置		○						○					
	押し金具・レバー等		○						○					
	キ ャ ッ プ		○						○					
	ホ ー ス		○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓		○						○					
	指 示 圧 力 計		○						○					
	圧 力 調 整 器													
	安 全 弁													
保 持														
車 輪 (車														
ガス導入管 (車載式)														

備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具(その2)

消火器の内部等・機能	本体容器・内筒等	本体容器										
		内筒等										
		液面表示										
	消薬剤	性状										
		消火薬剤量										
	加圧用ガス容器											
	カッター・押し金具											
	ホース											
	開閉式ノズル・切替式ノズル											
	使用済みの表示装置											
	圧力調整器											
	安全弁・減圧弁(排圧弁を含む。)											
	粉上り防止用封板											
	パッキン											
	サイホン管・ガス導入管											
ろ過網												
放射能力												
消火器の耐圧性能												
簡易消火用具	外形											
	水量等											
備考	(例) 安全栓の封が破損していたため新品の消火器と交換											
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名				

機種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
粉末(蓄圧式)	2	2	1	1(交換済)	

建物に設置してある数を記入

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。